

# フロンティア研究院招聘研究者の講演のお知らせ

2015 年 11 月 04 日

神取秀樹 研究室・URA オフィス主催

わたしたち生物は、生きていくためのエネルギーをどのようにして細胞内に取り込んでいるのでしょうか。講演者の Peter Rich 教授は、主にミトコンドリアの生体膜ポテンシャルの勾配によるエネルギー変換の研究に深く貢献されておられ、現在は英国ロンドン大学におられます。今回は、研究分野の歴史的観点も含め、生体エネルギー変換機構を分子構造に立脚して最先端の研究成果についてご講演いただきます。

## Title: “Reflections on the molecular machines of life’s energy supply”

(生物がエネルギーを取り込むメカニズムを分子レベルで解き明かす)

**Peter Rich 教授**  
(University College of London)

開催日時：2015 年 11 月 16 日（月曜日）11：00－12：00（60 分）

場所：4 号館 1F, 大ホール

Language: English

対象： 大学院生及び教員（バイオ系に限らない）

Research field: Biochemistry, Biophysics, Bioenergetics, Biological energy production, Electron transfer, Mitochondria, Spectroscopy, Respiratory chain, Quinones, Molecular machines, Infrared spectroscopy, Medical Diagnostics



### 略歴

1972	Bristol University	優秀生(Honours)
1975	Cambridge University	博士号取得(Biochemistry)
1978	Dept. Biochem/Biophys, Univ. Penn, USA	助教
1980	Cambridge University	SERC 助教
1986	Cambridge University	助教
1987	Glynn Research Inst., Cornwall	主任研究者
1996	Glynn Research Inst., Cornwall	研究理事
1996-	Depts. Biology/SMB, UCL	教授

問合せ先: 内線 7424 (URA オフィス)